

令和4年度 親子環境教室（川の生きもの観察会）を開催しました！

日時 令和4年8月6日（土） 10：30～12：00

場所 そとめ神浦河川公園（神浦向町）



目的 親子環境教室は、平成7年度から開催し、小中学生とその保護者を対象に、生態系や人と自然とのつながりについて五感を通じて学び、自然環境への理解を深めることで、環境保全への意識や行動を高めてもらうためのものです。

参加者 57名（小・中学生とその保護者）



イベント中に見られた生きものたち

- 魚 類：カワムツ、スミウキゴリ、ボウスハゼ、ゴクラクハゼ など
- 甲殻類：ミゾレヌマエビ、ヒメヌマエビ、トゲナシヌマエビ、ミナミテナガエビ、ヒラテテナガエビ、サワガニ、モクズガニ、クロベンケイガニ など
- 貝 類：カワニナ、イシマキガイ など
- その他：コヤマトンボ（ヤゴ）、ハグロトンボ、ウスバキトンボ、クロスジヘビトンボ類、ヘビトンボ、アメンボ など

内 容

今回の川の生き物観察会は、神浦川において甲殻類や貝類をはじめとした川の生きものの観察を行いました。

生息する生きものの解説を講師の先生に行っていただいたのち、ネイチャーゲームを交えながら、家族で協力して楽しく生きものの採集を行っていました。

最後に川遊びの楽しさと怖さの両面性や外来生物や雑種の生きものの放流によって生態系が脅かされている現状などの解説をしていただきました。

まとめ

当日は天気にも恵まれ、川遊び日和の中、イベントを行いました。川の生きもの生態や捕まえ方のコツ、捕まえた後のポイントまで講師の先生より教えていただき、親子で協力して網を使って魚を追いかけたりと、思い思いに観察や採集を行いました。また、子ども達が一生懸命に採取した生物を先生のもとへ持って行き、真剣に質問する姿が印象的でした。

川の生きものと触れ合う楽しさを感じつつ、生態系を守ることの大切さを親子で学ぶことができる貴重な機会となりました。

